

令和7年9月17日

「安心・安全なメタバースの実現に関する研究会」 報告書2025及び意見募集の結果の公表

総務省は、「安心・安全なメタバースの実現に関する研究会」（座長：小塚 莊一郎 学習院大学法学部 教授）における「報告書2025（案）」について、令和7年8月4日（月）から同月27日（水）まで意見募集を行いました。

その結果を踏まえて取りまとめられた「報告書2025」を公表するとともに、意見募集の結果についても公表します。

1 経緯

総務省では、メタバースの市場規模及びユーザ数が将来的に大幅に増加することを見据え、ユーザにとってより安心・安全なメタバースの実現に向け、民主的価値に基づく原則等を検討するとともに、メタバースに係るサービスが国境を越えて提供されることを踏まえ、国際的なメタバースの議論にも貢献することを目的として、令和5年10月から「安心・安全なメタバースの実現に関する研究会」を開催しています。

本研究会では、令和6年10月に「報告書2024」を公表した後、AR・MR デバイスの進展やメタバース利用の多目的化、導入市場の拡大に鑑み、議論の主な対象をこれまでの個人間のコミュニケーション・エンターテインメントを主目的とするVR メタバースから、メタバースの実現・利用を可能とする技術の内容を問わず、個人間でのコミュニケーション・エンターテインメントや産業利用目的をはじめとした様々な目的のメタバース全般へと拡大させ、議論を積み重ねてきました。

今般、本研究会におけるこれまでの議論を踏まえ取りまとめた「報告書2025（案）」について、令和7年8月4日（月）から同月27日（水）まで意見募集をした結果、37件の御意見がありました。

これらの御意見及び本研究会第17回会合（令和7年9月9日（火）から同月11日（木）までメール審議）における議論の結果を踏まえ取りまとめられた「安心・安全なメタバースの実現に関する研究会」報告書2025を、[別紙1](#) (pdf) のとおり公表します。なお、報告書2025の概要は[別紙2](#) (pdf)、提出された御意見及びそれに対する考え方は[別紙3](#) (pdf) のとおりです。

2 資料の入手方法

総務省情報通信政策研究所調査研究部（中央合同庁舎2号館11階）において閲覧に供するとともに配布することとします。また、e-Gov (<https://www.e-gov.go.jp>) の「パブリック・コメント」欄にも掲載します。

<関連報道資料等>

- 「安心・安全なメタバースの実現に関する研究会」報告書2025（案）に対する意見募集

https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01iicp01_02000126.html

- 「安心・安全なメタバースの実現に関する研究会」配布資料等

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/metaverse2/index.html

(連絡先)

総務省 情報通信政策研究所 調査研究部

担 当 : 大橋主任研究官、忍田主任研究官、
鈴木主任研究官、宮崎主任研究官

電 話 : 03-5253-5496

E-mail : icp-chousa/atmark/soumu.go.jp

総務省 情報流通行政局 参事官

担 当 : 下山参事官補佐、徳江参事官補佐、
西脇主査、村田官

電 話 : 03-5253-5481

E-mail : icb-director-g/atmark/soumu.go.jp

※ 迷惑メール防止のため、「@」を「/atmark/」と表記しています。